

工業用水道事業会計
令和2年度和歌山県工業用水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出
収 入

款	項	目	予 定 額	備 考	
1工業用水道事業収益	1 営 業 収 益		千円 852,982		
			713,792		
		1給 水 収 益	624,538	有田川 紀の川	
			2受 託 工 事 収 益	1	
			3営 業 雑 収 益	89,253	
	2 営 業 外 収 益			126,939	
			1受 取 利 息	413	
			2長 期 前 受 金 戻 入	32,562	
			3受 託 事 業 収 益	29,178	
			4雑 収 益	64,786	
	3 特 別 利 益			12,251	
			1そ の 他 特 別 利 益	12,251	

支 出					
款	項	目	予 定 額	備 考	
1工業用水道事業費用	1営業費用	1有田川事業費	千円		
			837,945		
			749,129		
			263,634		
				消耗品費	783
				修繕費	54,804
				特別修繕引当金繰入額	1
				補償費	1
				路面復旧費	1
				動力費	77,092
	賃借料	2,956			
	水利使用料	7,565			
	損害保険料	29			
	交付金	17			
	調査費	781			
	委託料	12,105			
	通信運搬費	346			
	雑費	1,286			
	減価償却費	93,923			
	固定資産除却費	11,942			
	棚卸資産減耗費	1			
	その他引当金繰入額	1			
	2紀の川事業費	229,247			
		消耗品費	1,219		
		修繕費	54,660		
		特別修繕引当金繰入額	1		
		補償費	1		
		路面復旧費	37		
		動力費	55,279		
		賃借料	3,224		
		水利使用料	6,162		
		損害保険料	45		
		交付金	194		
		調査費	979		
		委託料	9,749		

				通信運搬費	216
				雑費	6
				減価償却費	94,688
				固定資産除却費	2,785
				棚卸資産減耗費	1
				その他引当金繰入額	1
		3管理センター費	141,528		
				給料	46,302
				手当	26,025
				賞与引当金繰入額	7,979
				法定福利費	15,077
				報酬	2,176
				消耗品費	7,151
				修繕費	2,910
				特別修繕引当金繰入額	1
				補償費	1
				動力費	32
				賃借料	1
				損害保険料	355
				調査費	1
				委託料	26,921
				通信運搬費	651
				旅費	189
				雑費	118
				減価償却費	4,785
				固定資産除却費	851
				棚卸資産減耗費	1
				その他引当金繰入額	1
		4受託工事費	1		
		5一般管理費	114,719		
				給料	41,765
				手当	25,680
				賞与引当金繰入額	7,541
				退職給付費	10,890
				法定福利費	14,006
				報酬	2,220
				消耗品費	3,289
				修繕費	287
				補償費	1
				賃借料	345
				損害保険料	112

				調査費	1
				委託料	4,359
				研修費	1,028
				通信運搬費	361
				旅費	890
				負担金	714
				雑費	396
				減価償却費	830
				固定資産除却費	1
				棚卸資産減耗費	1
				貸倒引当金繰入額	1
				その他引当金繰入額	1
	2	営業外費用	64,262		
		1	支払利息	1,000	
		2	受託事業費	29,179	
		3	雑損失	3	
		4	消費税及び地方消費税	34,080	
	3	特別損失	19,554		
		1	固定資産売却損	1	
		2	減損損失	1	
		3	災害による損失	1	
		4	過年度損益修正損	10	
		5	その他特別損失	19,541	
	4	予備費	5,000		
		1	予備費	5,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出
収 入

款	項	目	予 定 額	備 考
1資 本 的 収 入	1固 定 資 産 売 却 代 金		千円 2,521	
			2,521	

支 出

款	項	目	予 定 額	備 考
1資 本 的 支 出	1建 設 改 良 費		千円 599,367	
			589,367	
		1有 田 川 第 1 事 業 所	297,657	
		2有 田 川 第 3 事 業 所	132,104	
		3紀 の 川 事 業 所	154,072	
		4管 理 セ ン タ ー	5,533	
		5業 務 設 備	1	
2予 備 費	1予 備 費		10,000	
			10,000	

令和2年度和歌山県工業用水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

千円

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	9,975
減価償却費	194,226
退職給付引当金の増加	30,795
その他の引当金の増加	8
長期前受金戻入額	△32,562
受取利息及び受取配当金	△413
支払利息	1,000
未収金の減少	144,000
貯蔵品の減少	4
未払金の減少	<u>△20,000</u>
小計	327,033
利息及び配当金の受取額	413
利息の支払額	<u>△1,000</u>
業務活動によるキャッシュ・フロー	326,446

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	<u>△485,616</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△485,616
資金増減額	△159,170
資金期首残高	<u>2,746,436</u>
資金期末残高	2,587,266

給 与 費 明 細 書

1 総 括

区 分		職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
		特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	職 員 手 当	計			
本 年 度	損益勘定支弁職員	(-)人 -	(-)人 22	千円 3,343	千円 88,067	千円 75,244	千円 166,654	千円 29,648	千円 196,302	令和2年度から会計年度任用職員制度導入
	資本勘定支弁職員	(-) -	(-) -	-	-	-	-	-	-	
	合 計	(-) -	(-) 22	3,343	88,067	75,244	166,654	29,648	196,302	
前 年 度	損益勘定支弁職員	(-) -	(-) 21	-	90,572	93,714	184,286	30,558	214,844	
	資本勘定支弁職員	(-) -	(-) -	-	-	-	-	-	-	
	合 計	(-) -	(-) 21	-	90,572	93,714	184,286	30,558	214,844	
比 較	損益勘定支弁職員	(-) -	(-) 1	3,343	△ 2,505	△ 18,470	△17,632	△910	△18,542	
	資本勘定支弁職員	(-) -	(-) -	-	-	-	-	-	-	
	合 計	(-) -	(-) 1	3,343	△ 2,505	△ 18,470	△17,632	△910	△18,542	

職員数における()書きは、再任用短時間勤務職員に係るものであり、外書きである。

職員手当の内訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	単 身 赴 任 手 当	特 殊 勤 務 手 当	超 過 勤 務 手 当
	本 年 度	千円 4,146	千円 3,342	千円 1,905	千円 3,862	千円 2	千円 214	千円 5,241
	前 年 度	4,044	3,615	1,541	3,486	2	214	5,180

	比較	102	△273	364	376	—	—	61
	区分	管理職手当	期末手当	勤勉手当	夜勤手当	休日勤務手当	賞与引当金	退職給付費
	本年度	千円 3,048	千円 15,737	千円 10,818	千円 48	千円 471	千円 15,520	千円 10,890
	前年度	3,093	15,230	10,648	46	453	15,367	30,795
	比較	△45	507	170	2	18	153	△ 19,905

ア 会計年度任用職員以外の職員

区分		職員数		給与費			法定福利費	合計	備考
		特別職	一般職	給料	職員手当	計			
本年度	損益勘定支弁職員	(-) ^人 —	(-) ^人 20	千円 88,067	千円 74,755	千円 162,822	千円 29,083	千円 191,905	
	資本勘定支弁職員	(-) —	(-) —	—	—	—	—	—	
	合計	(-) —	(-) 20	88,067	74,755	162,822	29,083	191,905	
前年度	損益勘定支弁職員	(-) —	(-) 21	90,572	93,714	184,286	30,558	214,844	
	資本勘定支弁職員	(-) —	(-) —	—	—	—	—	—	
	合計	(-) —	(-) 21	90,572	93,714	184,286	30,558	214,844	
比較	損益勘定支弁職員	(-) —	(-) △1	△2,505	△ 18,959	△21,464	△1,475	△22,939	
	資本勘定支弁職員	(-) —	(-) —	—	—	—	—	—	
	合計	(-) —	(-) △ 1	△2,505	△ 18,959	△21,464	△1,475	△22,939	

職員数における()書きは、再任用短時間勤務職員に係るものであり、外書きである。

職員手当の内訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	単 身 赴 任 手 当	特 殊 勤 務 手 当	超 過 勤 務 手 当
	本 年 度	千円 4,146	千円 3,342	千円 1,905	千円 3,862	千円 2	千円 214	千円 5,241
	前 年 度	4,044	3,615	1,541	3,486	2	214	5,180
	比 較	102	△273	364	376	—	—	61
	区 分	管 理 職 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当	夜 勤 手 当	休 日 勤 務 手 当	賞 与 引 当 金	退 職 給 付 費
	本 年 度	千円 3,048	千円 15,248	千円 10,818	千円 48	千円 471	千円 15,520	千円 10,890
	前 年 度	3,093	15,230	10,648	46	453	15,367	30,795
	比 較	△45	18	170	2	18	153	△ 19,905

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数	給 与 費				法 定 福 利 費	合 計	備 考	
		報 酬	給 料	職 員 手 当	計				
本 年 度	損益勘定支弁職員	人 2	千円 3,343	千円 —	千円 489	千円 3,832	千円 565	千円 4,397	令和2年度から会計年度任用職員制度導入
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—		
	合 計	2	3,343	—	489	3,832	565	4,397	
前 年 度	損益勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—	—	
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—	—	
	合 計	—	—	—	—	—	—	—	

比較	損益勘定支弁職員	2	3,343	—	489	3,832	565	4,397	
	資本勘定支弁職員	—	—	—	—	—	—	—	
	合計	2	3,343	—	489	3,832	565	4,397	

職員手当の内訳	区 分	期 末 手 当	そ の 他 手 当
	本 年 度	千円 489	千円 —
	前 年 度	—	—
	比 較	489	—

2 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増減額の増減事由別内訳		説 明	備 考
給 料	千円 △ 2,505	1	給与改定に伴う増減分	千円 —	給与改定の状況 前年度 { 給与の改定率 0.13% 給与改定実施時期 平成31年4月1日
		2	昇給に伴う増加分	499	平均昇給率 0.55%
		3	その他の増減分	△ 3,004	職員数の異動状況 〔 現に在職する職員数 〕 (その他) (計) 本年度 20人 一人 20人 前年度 20人 1人 21人 増 減 一人 △1人 △1人

職員手当	△18,470	1 制度改正に伴う増減分	718	○勤勉手当 ○期末手当	229 489	年間支給割合 会計年度任用職員の期末手当(皆増)	1.85月→1.90月
		2 その他の増減分	△ 19,188				

3 給料及び職員手当の状況
(1) 職員1人当たり給与

区 分		行 政 職
令和元年10月1日現在	平均給料月額 (円)	339,805
	平均給与月額 (円)	396,597
	平均年令 (歳)	46.45
平成30年10月1日現在	平均給料月額 (円)	337,077
	平均給与月額 (円)	392,391
	平均年令 (歳)	44.4

(2) 初任給

区 分	行 政 職	一般会計の制度
		行 政 職
高 校 卒	154,900	154,900
大 学 卒	188,700	188,700

(3) 級別職員数

区 分	行 政 職		
	級	職 員 数(人)	構 成 比(%)
令和元年10月1日現在	1	(-) 1	(-) 5.0
	2	(-) 1	(-) 5.0
	3	(-) 4	(-) 20.0
	4	(-) 4	(-) 20.0
	5	(-) 6	(-) 30.0
	6	(-) 4	(-) 20.0
	7	(-) -	(-) -
	8	(-) -	(-) -
	9	(-) -	(-) -
	計	(-) 20	(-) 100.0
平成30年10月1日現在	1	(-) 1	(-) 5.0
	2	(-) 1	(-) 5.0
	3	(-) 4	(-) 20.0
	4	(-) 5	(-) 25.0

	5	(-) 5	(-) 25.0
	6	(-) 3	(-) 15.0
	7	(-) 1	(-) 5.0
	8	(-) -	(-) -
	9	(-) -	(-) -
	計	(-) 20	(-) 100.0

職員数及び構成比における()書きは、再任用短時間勤務職員に係るものであり、外書きである。

(等級別の基準となる職務内容)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	8 級	9 級
行 政 職	主 事 技 師	主 事 技 師	主 査 副 主 査	主 査	班 長 主 任	課 長 副 課 長	次 長 課 長		

(4) 昇給

区 分	合 計	行 政 職
職 員 数 (A) (人)	20	20
昇給に係る職員数 (B) (人)	16	16
1号給 (人)	3	3

本 年 度	号給数別内訳	2号給(人)	—	—
		3号給(人)	—	—
		4号給(人)	10	10
		5号給(人)	3	3
		6号給(人)	—	—
		7号給(人)	—	—
	比 率 (B)／(A) (%)	80.0	80.0	
前 年 度	職 員 数 (A) (人)		20	20
	昇給に係る職員数 (B) (人)		15	15
	号給数別内訳	1号給(人)	—	—
		2号給(人)	—	—
		3号給(人)	—	—
		4号給(人)	9	9
		5号給(人)	6	6
		6号給(人)	—	—
7号給(人)	—	—		
比 率 (B)／(A) (%)	75.0	75.0		

(5) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	行 政 職
給料総額に対する比率 (%)	0.1	0.1
支給対象職員の比率 (令和元年10月1日現在) (%)	35.0	35.0
支給対象職員1人当たり 平均支給月額 (円)	100	100
代表的な特殊勤務手当の名称	特別環境作業従事手当	

(6) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計 (月分)	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6 月 (月分)	12 月 (月分)			
本 年 度	(1.175) 2.25	(1.175) 2.25	(2.350) 4.500	有	
前 年 度	(1.175) 2.225	(1.175) 2.275	(2.350) 4.500	有	
一 般 会 計 の 制 度	(1.175) 2.25	(1.175) 2.25	(2.350) 4.500	有	

支給率における()書きは、再任用職員に係るものである。

(7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当の基本額

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の加算措置等	備 考
支 給 率 等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)	
一般会計の制度 (支給率等)	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)	

(8) その他の手当

区 分	一般会計の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同 じ	
地 域 手 当	同 じ	
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	同 じ	
単身赴任手当	同 じ	

令和2年度和歌山県工業用水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

	千円	千円	千円
	資	産	の
			部
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産	10,930,979		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△6,350,569</u>		
有 形 固 定 資 産 合 計		4,580,410	
(2) 無 形 固 定 資 産			
無 形 固 定 資 産 合 計		1,155	
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産			
長 期 貸 付 金	<u>1,500,000</u>		
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		<u>1,500,000</u>	
固 定 資 産 合 計			6,081,565
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		2,587,266	
(2) 未 収 金		61,000	
(3) 貯 蔵 品		<u>815</u>	
流 動 資 産 合 計			<u>2,649,081</u>
資 産 合 計			<u><u>8,730,646</u></u>
	負	債	の
			部
3 固 定 負 債			
(1) 引 当 金		<u>224,569</u>	

固定負債合計			224,569
4 流動負債			
(1) 未払金		190,000	
(2) 引当金		15,383	
(3) 雑流動負債		<u>3,756</u>	
流動負債合計			209,139
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		2,208,727	
長期前受金収益化累計額		<u>△1,594,230</u>	
繰延収益合計			<u>614,497</u>
負債合計			<u><u>1,048,205</u></u>
	資	本	の
			部
6 資本金			
(1) 資本金			
イ 固有資本金		163,544	
ロ 組入資本金		<u>4,539,756</u>	
資本金合計			<u>4,703,300</u>
7 剰余金			
(1) 資本金剰余金			
イ 受贈財産評価額		147,572	
ロ 国庫補助金		54,445	
ハ その他資本剰余金		<u>157,842</u>	
資本剰余金合計			359,859

(2) 利益剰余金

イ 利益積立金

156,500

ロ 建設改良積立金

2,232,807

ハ 当年度未処分利益剰余金
(うち建設改良積立金取崩分)

129,975
(120,000)

ニ 過年度未処分利益剰余金

100,000

利益剰余金合計

2,619,282

剰余金合計

2,979,141

資本金合計

7,682,441

負債資本合計

8,730,646

注 記

I. 重要な会計方針に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法によっている。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

・主な耐用年数

建 物 8～50年

構 築 物 10～60年

機械及び装置 2～22年

工具器具及び備品 5～15年

車 両 6年

(2) 無形固定資産

・減価償却の方法

定額法による。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当及び法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4ヶ月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

貸倒実績がないため、計上していない。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定キャッシュフロー計算書等に関する注記

該当なし。

III. セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

和歌山県工業用水道事業会計は、有田川第1事業所、有田川第3事業所及び紀の川第2事業所の3つの事業所を運営しており、各事業所で運営方針等を決定していることから、有田川第1事業所、有田川第3事業所及び紀の川第2事業所の3つを報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は次のとおりである。

事業区分	事業の内容
有田川第1事業所	工業用水道給水
有田川第3事業所	工業用水道給水
紀の川第2事業所	工業用水道給水

2 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

（単位：千円）

	有田川第1事業所	有田川第3事業所	紀の川第2事業所	合計
セグメント資産	1,888,344	4,349,768	2,492,534	8,730,646
セグメント負債	304,061	395,042	349,102	1,048,205
その他の項目				
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	262,333	126,811	145,464	534,608

前年度（自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日）

（単位：千円）

	有田川第1事業所	有田川第3事業所	紀の川第2事業所	合計
営業収益	23,284	273,745	362,059	659,088
営業費用	132,613	265,046	339,899	737,558
営業損益	△109,329	8,700	22,159	△78,470
経常損益	△49,251	22,547	37,894	11,190
セグメント資産	1,666,525	4,456,570	2,570,335	8,693,430
セグメント負債	300,557	385,043	335,364	1,020,964
その他の項目				
減価償却費	33,989	66,185	95,151	195,325
特別損失	24	136	131	291
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	152,909	242,971	99,754	495,634

IV. 減損損失に関する注記

該当なし。

V. リース契約により使用する固定資産に関する注記

該当なし。

VI. 重要な後発事象に関する注記

該当なし。

VII. その他の注記

該当なし。

令和元年度和歌山県工業用水道事業予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1 営業収益			
(1) 給水収益	578,465		
(2) 受託工事収益	1		
(3) 営業雑収益	<u>80,622</u>	659,088	
2 営業費用			
(1) 有田川事業費	256,698		
(2) 紀の川事業費	225,093		
(3) 管理センター費	122,655		
(4) 受託工事費	1		
(5) 一般管理費	<u>133,111</u>	<u>737,558</u>	
営業損失			78,470
3 営業外収益			
(1) 受取利息	1,254		
(2) 長期前受金戻入	30,181		
(3) 受託事業収益	272,728		
(4) 雑収益	<u>59,228</u>	363,391	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	1,000		
(2) 受託事業費用	272,728		
(3) 雑損失	<u>3</u>	<u>273,731</u>	<u>89,660</u>
経常利益			11,190

5 特 別 損 失

(1) 固 定 資 産 売 却 損	287		
(2) 減 損 損 失	1		
(3) 災 害 に よ る 損 失	1		
(4) 過 年 度 損 益 修 正 損	1		
(5) そ の 他 特 別 損 失	<u>1</u>	<u>291</u>	<u>291</u>
当 年 度 純 利 益			10,899
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金			<u>0</u>
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金			<u><u>10,899</u></u>

令和元年度和歌山県工業用水道事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

	千円	千円	千円
資 産 の 部			
1 固 定 資 産			
(1) 有 形 固 定 資 産	10,396,363		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△6,156,351</u>		
有 形 固 定 資 産 合 計		4,240,012	
(2) 無 形 固 定 資 産			
無 形 固 定 資 産 合 計		1,163	
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産			
長 期 貸 付 金	<u>1,500,000</u>		
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計		<u>1,500,000</u>	
固 定 資 産 合 計			5,741,175
2 流 動 資 産			
(1) 現 金 預 金		2,746,436	
(2) 未 収 金		205,000	
(3) 貯 蔵 品		<u>819</u>	
流 動 資 産 合 計			<u>2,952,255</u>
資 産 合 計			<u><u>8,693,430</u></u>
負 債 の 部			
3 固 定 負 債			
(1) 引 当 金		<u>193,774</u>	

固 定 負 債 合 計			193,774
4 流 動 負 債			
(1) 未 払 金		161,000	
(2) 引 当 金		15,375	
(3) 雑 流 動 負 債		<u>3,756</u>	
流 動 負 債 合 計			180,131
5 繰 延 収 益			
(1) 長 期 前 受 金		2,208,727	
長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額		<u>△1,561,668</u>	
繰 延 収 益 合 計			<u>647,059</u>
負 債 合 計			<u><u>1,020,964</u></u>
	資 本 の 部		
6 資 本 金			
(1) 資 本 金			
イ 固 有 資 本 金	163,544		
ロ 組 入 資 本 金	<u>4,539,756</u>	<u>4,703,300</u>	
資 本 金 合 計			4,703,300
7 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受 贈 財 産 評 価 額	147,572		
ロ 国 庫 補 助 金	54,445		
ハ そ の 他 資 本 剰 余 金	<u>157,842</u>		
資 本 剰 余 金 合 計		359,859	

(2) 利益剰余金

イ 利益積立金

155,500

ロ 建設改良積立金

2,342,908

ハ 当年度未処分利益剰余金

10,899

ニ 過年度未処分利益剰余金

100,000

利益剰余金合計

2,609,307

剰余金合計

2,969,166

資本金合計

7,672,466

負債資本合計

8,693,430